

## 偽装破産

麻布台パークハウス404号室の乙区の抵当権が怪しい

破産決定後に急遽抵当権を設定したのであろう

債権者がクレイリッシュ

これは所有者がリアムホールディングスで債権者がグロスパートナーズやCWCといった親密先では真っ先に疑われるからであろう

実際グロスパートナーズは実姉、CWCは友人の会社である

そのため、担保提供と見せかけたクレイリッシュが登場するわけだ

クレイリッシュは現在調査中だ

このクレイリッシュを債権者として債務者がグロスパートナーズとCWCである

わざわざ実姉と友人が共同で金を借りるのであろうか

しかも何故9000万という債権額なのか

あまり低い債権額だと市場価格との差が出てきて売却した場合には余剰金が出てしまう

そうすると管財人から売却して債権者に公平に分配しろとなったときに分配しなければいけなくなってしまう

要するに現在のままであると売却した場合グロスパートナーズとCWCの9000万の債務を返済すれば終わりである

このクレイリッシュが虚偽の債権者であった場合は野口真紀に戻ってくるため、クレイリッシュの名義を借りた財産隠匿になるわけだ

また市場価格と同程度の債務があるということで所有者であるリアムホールディングスの株式価値を減らすことができる

しかし急遽設定された抵当権である

クレイリッシュとリアムホールディングスの担保提供に係る契約や、クレイリッシュとグロスパートナーズ、CWCの件線消費貸借契約は如何様にも作れたとしても、金の流れはごまかせない

現金での金銭の貸し借りなどありえない

この9000万がクレイリッシュからグロスパートナーズ、CWCに振り込まれたというエビデンスは果たして存在するのであろうか

存在していなければ偽装の抵当権となり、それぞれが偽装破産の共謀となるわけだ

要するに偽装破産であった場合

破産者：野口真紀　実姉：日高理恵

CWC：王俊彦　クレイリッシュ：高木氏

はお縄になるということである